

そり遊び（雪遊び） 打合表

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

記入日 月 日 ()

実施日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分		団体担当者	
団体名			緊急時の為の携帯番号	
参加者	名	コース	ラビット ・ セミナー ・ 伝承館 コース	
不参加者	名	待機場所	引率者	名
貸出希望用具			用具名	数
用具名		数	プラスコップ	個
プラスチックそり		枚	ミニショベル	枚
雪玉製造機（鉄製）		つ	携帯用救急バッグ	枚
雪玉づくり機（プラ製）		本	バケツ	枚

●打合せ時記入欄 ※交流の家職員記入（記入者）

集合時刻	集合場所	事前指導者



●研修の流れ

- (1) 用具の説明（交流の家職員）
- (2) 用具の受け取り（講堂下へ移動し、職員指導の下で行ってください。）
- (3) 研修場所へ移動（職員が先導します。）
- (4) 準備運動
- (5) 遊び方・基本的な決まりや注意事項の説明（交流の家職員）
- (6) 実技（安全に楽しく遊びましょう。）
- (7) 研修終了・用具の返却

借りた用具の雪をよく落として、元の場所に返しましょう。

※歩くスキー用のくつを使った場合

- ・乾燥室の壁際に（使用后靴置き場）に置く。

※スパッツを使った場合

- ・汚れを落とす。
- ・乾燥室の洗濯ばさみにつるして干す。



●注意事項

- (1) 必ず、実施前に健康状態を把握しておいてください。

- (2) 研修にふさわしい服装及び携行品で参加しましょう。

長袖・長ズボン（防寒着）・帽子・手袋・タオル

【持ち物や服装は、研修の目的や天候季節に応じて調節しましょう！】

- (3) 救急・安全指導について

- ・実施前、研修中の安全指導を徹底してください。

●事故発生の場合

- ①現場での応急手当をする。
 - ②援助が必要な場合、交流の家に連絡する。（無線機又は携帯電話で）0854-36-0319
- ※ただし、救急を要する場合は、直接119番通報してください。

- (4) 研修終了後について

- 衣服や靴の雪を良く落として、**野外活動出入口**から所内に入ってください。
- 無線機・ゼッケン・救急バックは研修終了後、事務室にまとめて返却してください。
- 研修終了後、**事後報告**をお願いします。〈コースの状態、ケガ・体調など〉

弁当を注文された場合

- ・弁当の受け取り・水筒の湯茶については、打合せ後、必ず食堂職員に確認をしておいてください。
- ※弁当殻は必ず持ち帰り、処理については食堂職員の指示に従ってください。